



CN360

GRAPHIC EQUALIZER

デュアルチャンネル30バンドグラフィックイコライザー



USER'S MANUAL

日本語版



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、CLASSIC PRO CN360 をご購入頂き誠に有難うございます。製品の性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用前に

1. この取扱説明書に従って操作してください。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意ください。
3. 内部は精密な電子部品で構成されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにしてください。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所でご使用ください。
5. 定格電圧 AC100V,50/60Hz でご使用ください。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらないご御注意ください。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にしてください。

故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持するためにも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店、もしくは輸入代理店までお問い合わせください。

グラフィックイコライザーとは？

可聴周波数帯域をいくつかの帯域に分割し、各帯域ごとのゲインを独立して調節することができるプロセッサーです。スライド型のボリュームで調整するため、つまみの並びで補正カーブが一目でわかるようになっています。グラフィックEQは主にライブやコンサートなどで音質補正に使用され、メインスピーカーの音質補正の他、モニターのハウリング防止などに効果があります。

※可聴周波数帯域：人間の耳に聞こえる周波数の範囲。一般に、20Hzから20,000Hzまでとされています。可聴帯域以外は超音波になり、人間の耳では聞き取れなくなります。

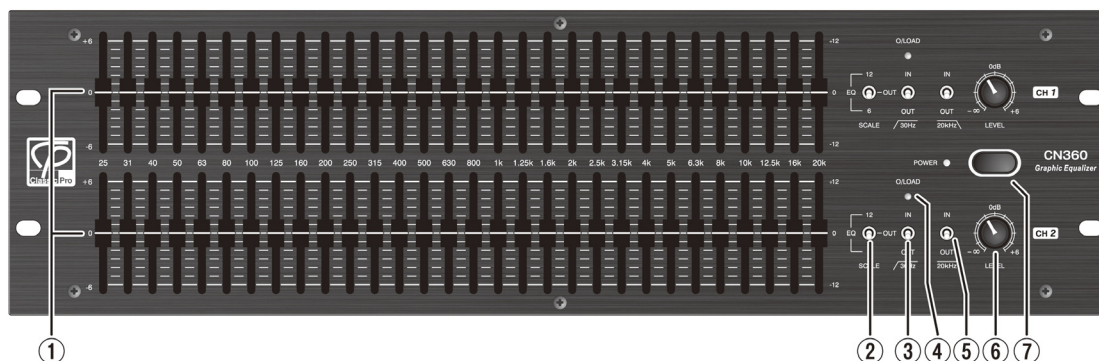
接続

接続の際は、下記の手順を参照してください。

- ① 接続を行う前に周辺機器の電源をすべてオフにしてください。
- ② 本機はXLR、TRSフォンケーブルを使用してオーディオ機器と接続します。バランス、又はアンバランスで使用することが可能です。但し入出力共にXLRとTRSフンのコネクターは同時に使用せず、必ずXLR、又はTRSフンのいずれか一つに接続してください。

各部の名称と機能

フロントパネル



1. フェーダー

オイルダンパーにより、スムーズなコントロールが可能です。センタークリック付きで、フラットなセッティングも正確に行う事ができます。

●バリエابلQ

CN360 はブースト/カットの量に応じて該当する周波数のQ値が可変するだけでなく、そのフェーダーに隣接する周波数のQ値も同時に可変するバリエابلQと呼ばれる仕様となっています。ブースト/カットの量が小さい時は、幅広い周波数帯域に影響を与える緩やかなカーブを描き、ブースト/カットの量が大きくなると、補正する周波数帯域が狭まります。見た目通りにEQ補正を行うコンスタントQと違い、より聴感上による音作りを重視した仕様です。

2. スケールスイッチ

ブースト、カットをする範囲を、±6dBもしくは、±12dBから選択します。スイッチを中央にセットすると、イコライザーがバイパスされます。

3. ローカットフィルタースイッチ

30Hz以下の周波数をカットします。

4. オーバーロードLED

本製品の回路内では数カ所のポイントで信号のレベルをモニターしています。その内一カ所でもクリップレベルの3dB前に達するとLEDが点灯します。その場合、レベル調整つまみで音量を下げてください。このスレッショルド値は+19dBに設定され、入力信号のレベルそのものが+19dBuを超える場合、入力段階でオーバーロードが起こります。その場合はイコライザーに接続している機器の出力レベルを下げてください。

5. ハイカットフィルター

20kHz以上の高周波数をカットします。

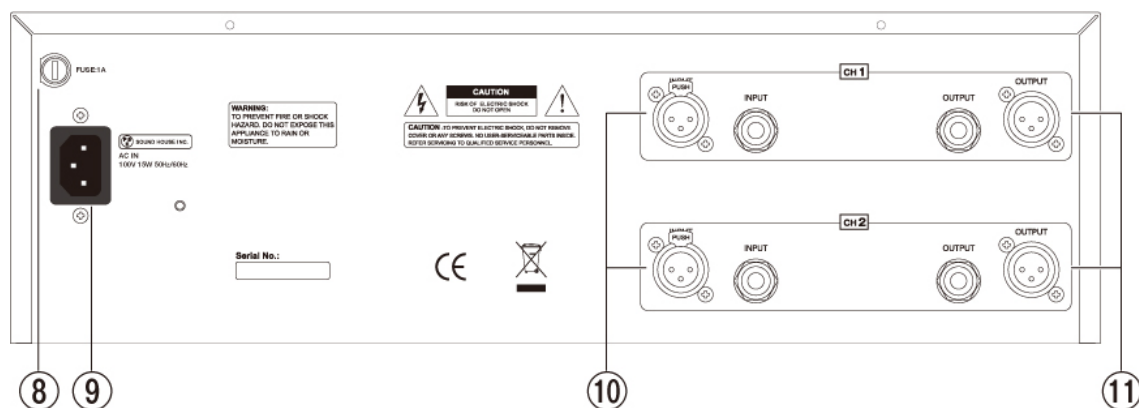
6. レベル調整つまみ

全体の音量レベルを調整します。

7. 電源スイッチ

電源を入れるとLEDが青く点灯します。

リアパネル



8. ヒューズホルダー

正しい定格電流、タイプのヒューズをご使用ください。

9. 電源ケーブルソケット

電源ケーブルを接続するIECタイプの3ピンソケットです。本製品に同梱されている電源ケーブルのみをご使用ください。

10. 入力端子

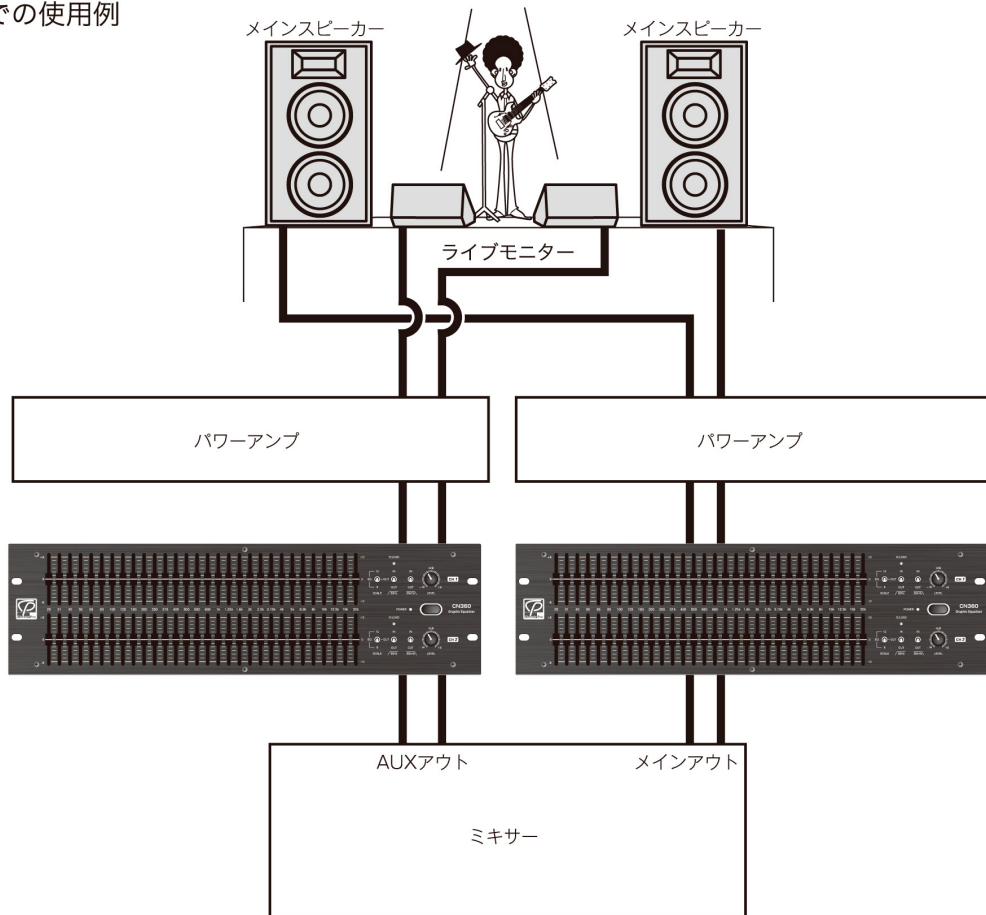
XLR、TRSフォンのいずれかのコネクタを使用してCN360にラインレベルの機器を接続します。

11. 出力端子

XLR、TRSフォンのいずれかのコネクタを使用して外部機器に接続します。

セットアップ例

●複合での使用例



製品仕様

入力	トランスフォーマーレスタイプ、バランス
	接続端子: TRSフォン、XLRメス(3番HOT)
	インピーダンス: バランス 20k Ω アンバランス 10k Ω
出力	トランスフォーマータイプ、バランス
	接続端子: TRSフォン、XLRオス(3番HOT)
	最小負荷インピーダンス: 600 Ω
	最大レベル: +22dBu
仕様	周波数特性: ± 0.5 dB(20Hz-20kHz)
	歪率: (@ +4dBm) <0.01% @ 1kHz
	等価入力ノイズ: <-90dBu (20Hz-20kHz unweighted)
	チャンネル間クロストーク: >75dB @ 1kHz
	オーバーロード表示: +19dBu
	レベルコントロール: +6dB \sim $-\infty$
フィルター	中心周波数: 2 \times 30バンド
	周波数帯: 25Hz -20kHz 1/3 オクターブ
	許容値: $\pm 5\%$
	最大ブースト/カット: $\pm 6/12$ dB
	ローカットフィルター: 18dB/オクターブ -3dB @ 30Hz
	ハイカットフィルター: 18dB/オクターブ -3dB @ 20kHz
定格電圧	100V 50/60Hz
消費電力	<15W
寸法・重量	48.2W \times 20.5D \times 13.2Hcm、5kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。